やる気発生装置

教室通信 Vol.２５７５
Ｒ６．３．２８
個別指導教室
セカンド・キャンパス
０７５－７１１－０３９９
https://www.second-campus.com/

学校も塾も、その土台は「人」

　きょう２８日は、近隣の中学校ほとんどで離任式が行われているようです。今年もかなりの数の先生方が異動や退職をされると聞いています。３月はそういう季節なんですね。長年のお付き合いがある私学の校長先生が退職、交代されるため、先日はその送別会に参加させて頂きました。京都の私学を代表する名物校長先生のお一人で、いろんな機会にお話をお聞きした思い出は尽きず、感慨深い会でした。３月のうちは具体的なことを公にしていいか微妙ですのでここでは控えますが、それらのことについては後日またじっくりと語りたいです。

　仕事柄いろんな学校を見ていますが、やっぱり学校という場所は「人」で成り立っているんだな、ということをいつも実感します。公立でも私立でも、校長先生が交代されると、その学校のカラーはかなり変わります。もともと、新しい校長先生が前のやり方をいきなりガラッと変えるということはあまりなく、よほどのことがない限りだいたいのことは従来の路線を踏襲されます。（前任者への配慮もあるでしょうし、いきなり大変革して失敗したら責任もありますのでね）それでも、人が変わればさまざまなことが変わっていきますし、学校を訪れたときの雰囲気も、時間がたつうちにまた別の姿になっていくのです。こういう事はデータや数値ではなかなか表せませんが、志望校選択のうえで大きな要素になります。受かるか受からないかだけの受験指導であれば、偏差値表や過去問さえあれば出来るのですが、そういう要素を考えて志望校を決めるためには、いろいろな学校に実際足を運ぶことがどうしても欠かせなくなります。僕が年に何十回とあるあちこちの説明会に参加しているのも、そうした必要があるからです（まあ趣味でもあるんですが）。

　「人」で成り立っているというのは塾でも全く同じことです。今は分かりやすい参考書も映像授業もあり、質問があればＡＩにチャットで即答してもらう事だってできるのに、わざわざ教室に来てもらっている、そこにはやはり「人のつながり」が欠かせません。折しも、きのうは当塾で勉強し今は大学生になっているＯくんが顔を出してくれました。大学生や社会人になってもちょくちょくやってくる人がいるのは当塾の特色ですが、これも設備やシステムではなく「人」で成り立つ塾であればこそ、のことです。気を引き締めて、それを大切にしていきます。

とある中華料理店にて、長年お世話になった私学の先生への感謝と慰労の席がありました。当塾も今年、受験でお世話になりました。

何かとお別れのある季節だけに、学びの場が人のつながりでできていることを改めて実感します。

当面の教室予定

3/28(木)～3/29(金)
１０：００～１２：００
１６：００～２２：００

3/30(土)
お休みです m(_ _)m

3/31(日)
１６：００～２１：００

4/1(月)～4/4(木)
１６：００～２２：００

※21 時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させて頂きます。
※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。